

(例)

1 「学力保障」の視点から

3つの視点から考えましょう!

		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学習機会の保障	単元構想の明確化	<p>【カリキュラムを見直して効果を最大化する授業づくりを!】(京都府教育委員会令和2年6月)を用いて共通理解を図る。</p> <p>夏季休業中の学習課題を、単元の中に位置付けて実施してみる。(別紙参照)</p>	<p>【単元構想を立てる時のポイント!】</p> <p>① 単元終了時の児童生徒の姿を、言葉で書いて明確にする。 ② 家庭学習を、効果的に位置付けてみる。</p>	<p>【学びの見通しが持てる!】</p> <p>① 単元の最後に何ができるようになるかが分かる。 ② 家庭学習の必要性を感じる。</p>	<p>【単元構想を立てる時のポイント!】</p> <p>③ ICTの活用を実践しながら、ICTを活用した授業例を知る。</p>	<p>【学びの見通しが持てる!】</p> <p>③ ICTを活用した授業を経験する。</p>				
	児童生徒	<p>●キャリアパスポートを使い自己の学び方を考える。◆情報収集の方法を体験する。★人権の尊重について考える。(中丹教育局作成特別活動指導案等を参照)</p>	<p>授業の流れの中に位置付いた課題を、夏季休業中に自分のペースで行う。</p>	<p>2学期の授業の中で、その課題を使い、意見交流したり、鑑賞し合ったりして学習を進める。</p>	<p>授業の流れの中に位置付いた課題を、冬季休業中に自分のペースで行う。</p>	<p>3学期の授業の中で、その課題を使い、意見交流したり、鑑賞し合ったりして学習を進める。</p>				
	情報機器の活用	<p>情報活用能力の育成年間指導計画を策定する。</p> <p>まなび通信を使ってこれからの学校の概要を知る。</p>	<p>「中丹の教育」コア会議</p>	<p>校内研修 一人1台端末を想定して、何ができるのかを知る。</p>	<p>校内研修 学校に整備されたオンラインを活用して、何ができるのかを知る。</p>	<p>校内研修 家庭に整備されているオンラインを活用して、何ができるのかを知る。</p>	<p>校内研修 クラウド活用を想定した授業や家庭学習で、何ができるのかを知る。</p>			
児童生徒	<p>■ プログラミング教育</p> <p>★人権の尊重について考える(情報モラル)。</p>	<p>10/9(金) 9:00~</p>	<p>★情報セキュリティについて考える。</p>	<p>★端末を使った授業を体験する。</p>						

※保護者には、個人懇談、三者懇談、学校だよりなど様々な機会を通して伝えていきましょう。

2 「関係保障」の視点から

3 「健康保障」の視点から

社会的・人間的な発達・成長の保障	安心安全の保障、身体的・精神的な健康の保障
<p>○学びと生活の共同体(仲間・時間・空間)・場・土壌・文化としての学校</p> <p>○特別活動(学級活動、学校行事等)、キャリア教育、生徒指導等 -子ども同士、教職員等の多様な他者とのつながり・関わり・集団活動・対話・協働等</p> <p>【取組例】</p> <p>「いいところ探し」や「学級や班の振り返り」などの日常活動の中でつながりや関わりを充実させる。</p> <p>○医療従事者の方への感謝を伝える。 ◇家庭科の授業で手作りマスクを作り、高齢者施設へ届ける。 ☆コロナ禍における学校行事の実施について、児童会、生徒会の意見・企画・立案も取り入れる。</p> <p>●キャリアパスポートを使い自己の学び方を考える。 ◆情報収集の方法を体験する。 ★人権の尊重について考える(情報モラル)。 など、今後の臨時休業やGIGAスクール構想の実現による学習環境の変化に対応できるよう、学級活動の中で計画的に学ばせる。 ※中丹教育局作成特別活動指導案等を参照</p>	<p>○安心安全な居場所・セーフティーネットとしての学校</p> <p>○養護・保健、健康管理・心理的支援、寄り添い・伴走等 -貧困・いじめ等の発見、生活リズム構築、心のケア等</p> <p>【大切にしたいこと】</p> <p>学級担任や養護教諭等を中心としたきめ細かな健康観察やストレスチェックを行う。</p> <p>児童生徒の小さな変化に敏感になるとともに、アンケート調査等により悩みを抱える児童生徒を早期に発見する。</p> <p>日常的な観察に加えて、個人面談や健康相談を実施する。</p> <p>スクールカウンセラー、まなび・生活アドバイザー等による心理面・福祉面からの支援を行う。</p> <p>望ましい生活習慣を形成し、食に関する自己管理能力が身に付くように指導する。</p> <p>「新しい生活様式」を踏まえた学校衛生管理を組織的に行う。</p> <p>今後の臨時休業へ備えた対応を確認する。(生徒の状況把握、見守り、心のケア、学習保障など)</p>